

「京都大学サマーデザインスクール」は、これまでにのべ900名以上が参加してきた、3日間集中のデザインワークショップ。

様々な分野の参加者と実施者がテーマに分かれ、社会の実問題に真剣に挑みます。

5回目となる今回は、過去最多の28テーマが実施されます。

また「京都」という推奨テーマを設け、京都に関するテーマもたくさん集まりました。

京都大学サマーデザインスクール2015で、今年の夏を締めくくりましょう。

2015.9.16 (水) - 18 (金)

@京都リサーチパーク



sds2015_kyoto

京都大学サマーデザインスクール 2015 推奨テーマ「京都」



◆推奨テーマ「京都」

- 1 京都を世界のイノベーションハブに！
- 2 京都のマンションの安心のデザイン：防災面を中心に
- 3 京都の中小・ベンチャー企業の魅力を
学生に伝える方法をデザインする
- 4 ドローンで京都の空中散歩をデザインする
- 5 京都を訪れる外国人のためのサービスデザイン
- 6 プロダクト・デザイナーのアイデア発想法から学ぶ
— “新しい京みやげ” を題材として —
- 7 卸売市場を核に街の魅力を創出するサービスデザイン
- 8 「健常者も憧れるスーパー車椅子」構想
- 9 ESCORT DESIGN お出迎えからお見送りまでのデザイン
- 10 きかない住まい、京都にて。
- 11 バカげた「竹」の使い方をデザインする
- 12 二度目の京都旅行を認知心理学でデザインする
- 13 2020年における京都の子供たちの為の「学びの場」のデザイン
- 14 ふたたび足を運びたくなる場をデザインする
～世代を超えて愛される老舗に学ぶ～
- 15 Scannable KYOTO / 知のエコロジー・新京都学派のサロン
- 文脈を探し、文脈をデザインする -
- 16 京都観光に不利益な仕掛けのデザイン

◆自由提案テーマ

- 17 データでデザイン！ (Data de Design!)
- 18 文化的な視点の発見と知的好奇心による図鑑
- 19 ドローンを極める
- 20 個人情報を “使って” 医療と介護を創るデザイン
- 21 Kawaii をデザインする
- 22 IoT と屋内位置情報の連携による新たなサービスのデザイン
(東京オリンピック施設での実現を目指して???)
- 23 世界の危機言語を救え！
- 24 老人と IT
- 25 ワークショップのための情報技術を考えよう
- 26 動かない自動車を活用するデザイン
- 27 通勤・通学の “時間の過ごし方” をデザインする
- 28 「問いの教科書」をすてる

過去最多
28テーマを実施！

参加費 | 1,000円 (コーヒープレイク代として)

お申込方法 | 下記HPより(テーマ選択は先着順)

<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/sds2015/>

